

**自覚症状で判断してませんか？
年に1回「健診」を習慣に！**

国保・基本健診では、血液検査や尿検査の結果から内臓脂肪がたまっていないか、たまっている場合は血管に影響していないか、さらに血管の変化が進んでいないかを確認することができます。

血管の変化は自覚症状では分かりません。気づかないうちに血管の変化が進ん

健診

平成21年度

大切な人が元気で、笑顔でいてくれる…
そんな日常の幸せに「健康」はかせません。
聞こえていますか
あなたを大切に思う人の声が。
健康は自分だけのものではありません。
あなたの大切な人の笑顔を守るため
受けてください「健診」。



集団健診開催予定日

金田会場 ▶ 金田保健センター
6月5日(金)・6日(土)

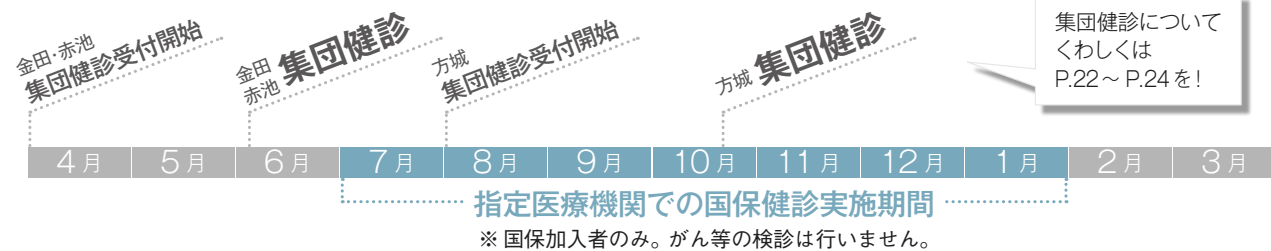
赤池会場 ▶ コスモス保健センター
6月7日(日)～9日(火)

方城会場 ▶ 方城保健センター
10月23日(金)～26日(月)

今回は金田・赤池会場の集団健診の申し込みを受け付けます。

がん、骨粗しょう症、肝炎ウイルス検診は集団健診でしか受けられません！ 時期を逃さず受診しましょう。

- ▶ 国保健診は、町が行う「集団健診」または「実施医療機関での健診」からお選びください。
- ▶ がん、骨粗しょう症、肝炎ウイルス検診は、対象年齢であれば加入している保険に関係なく町が行う「集団健診」で受診できます。



花だより [中央] [金田] [方城]

著／白川勝信 発行／白暮団

広島大学に進学し、湿原研究のために通い始めた八幡高原（北広島町）。広島随一の自然に感心を持ってもらおうと、広報紙に連載した植物紹介記事を一冊にまとめたのがこの『花だより』です。タイトルの言葉どおり、お便りをいただいたような文章と、そこに添えられた四季折々の植物の写真が八幡高原を連想させ、その風景の中を歩いているような感覚になります。すぐそこにある自然の理や人の営みの移り変わり、恩恵、環境の変化など幅広く触れられ、それらが八幡高原だけでなく、この福智町の自然にも当てはまることだと結びついたとき、地元を離れて活躍する著者からの「故郷にむけて発せられたメッセージ」のようにさえ感じられる一冊です。



白川 勝信 katsunobu shirakawa
1973年生まれ、福智町市場出身。広島大学大学院で2003年3月に博士号取得。同年4月「高原の自然館」の学芸員に就任。現在は生態系を形作り、それを維持してきた「人の営みの歴史とその未来」を主題として、湿原と草原を舞台に研究を深めながら保全活動に取り組んでいる。著書多数。



つみきのいえ [中央]

絵／加藤久仁生 文／平田研也 出版／白泉社

アカデミー賞短編アニメーション部門でオスカーを受賞した『つみきのいえ』が優しい絵本になりました。水が増え続ける土地で積み木のように家をつみ上げながら、たった一人で暮らすおじいさん。彼にはこの土地を離れられないわけがあるのです…。ある日のこと、落し物を探すために海にもぐって階下に取りつたおじいさんが見たものは…。



- ①『天地人／上・下』火坂雅志
- ②『生る』谷川俊太郎 with friends
- ③『チエ・ケバラ伝』三好徹
- ④『四字熟語シヨウ』中川ひろたか
- ⑤『ぎになるともたち』内田麟太郎
- ⑥『セッテン』椎名恵
- ⑦『短劇』坂本司
- ⑧『石岸』辻仁成
- ⑨『左岸』江國香織
- ⑩『吟遊詩人ビードルの物語』J.K.ローリング
- ⑪『夢をかなえるゾウ』水野敬也
- ⑫『告白』湊かなえ
- ⑬『光』三浦しをん
- ⑭『壺』上・下 内田康夫
- ⑮『エッジ』上・下 鈴木光司
- ⑯『ガリレオの苦悩』東野圭吾

県立図書館蔵書の貸出制限と臨時休館

【中央公民館からお知らせ】

中央公民館では、年に2回、福岡県立図書館より一般書400冊、児童書400冊、計800冊を借り入れて蔵書の充実を図っています。今年度最初の図書入れ替えを5月29日(日)に行いますので、貸出の制限と臨時休館にご協力ください。

▶ 貸出制限(県立図書のみ) ⇒ 5月1日(金)～5月24日(日)

▶ 臨時休館日 ⇒ 5月25日(月)～5月31日(日)